



歴代 宜野湾市平和大使

あの日から学び 平和な未来をつないでいきます

未来を担う若者の交流



沖縄県が主催する「令和5年度平和への思い（ウムイ）発信・交流・継承事業」にあわせて、沖縄・長崎・広島のほか、韓国・台湾・ベトナム・カンボジアといった過去に戦争などの悲惨な歴史をもつ地域の学生が沖縄を訪れました。

11月23日には、本市の嘉数高台公園において平和学習や交流を行い親睦を深めました。

当日は、宜野湾市の平和大使案内のもと、戦時中に作られたトーチカや慰霊の塔を説明したほか、展望台では、戦前の人々の暮らしやのどかな風景、また戦中から戦後の様子を説明し、普天間基地を一望しました。

その後の交流会では、ベトナムの学生から「私の国では、戦争による悲しい経験をされていて、平和が大切であることを知っています。他の皆さんも同様の経験があり、皆さんの平和に対する考え方を知ることができ、今回皆さんの話を聞くことで理解が深まりました」と感想が述べられるなど、それぞれの思いを知ることができました。

対話を通して互いの思いを知り関心を持つことが、平和への第一歩につながります。これから一人ひとりにできることを考え、平和の輪をつないでいきます。

1 チビチリガマ（読谷村）



集団自決があったチビチリガマと多くの避難民の命が救われたシムクガマ。同地域で明暗を分けた過去について学びました。

2 シムクガマ（読谷村）



3 米軍上陸の地碑（読谷村）

米軍上陸の地を見学し、沖縄本島の地上戦のはじまりについて学びました。



4 道の駅かでな（嘉手納町）

現在に続く米軍基地について考えました。



5 嘉数高台公園（宜野湾市）

沖縄戦の始まり、宜野湾市の戦史、その後のゆくえを学びました。



この展望塔は、地球を象徴し「平和都市」を宣言する宜野湾市として、第二次大戦中に激戦地となったここ嘉数高台から世界の人びとに恒久平和を呼びかけています。

8 ひめゆり平和祈念資料館（糸満市）

遺品や証言等から等身大のひめゆり学徒隊の日常や沖縄体験当時の様子を学びました。



7 白梅之塔（糸満市）

戦争一色に染まった学校生活、戦時中の白梅学徒隊について学びました。



6 佐喜真美術館（宜野湾市）

沖縄戦の惨状を描いた丸木夫妻の絵画を通して、平和の尊さについて考えました。屋上階段は6段と23段。6/23（慰霊の日）の太陽の日没線にあわせてつくられています。



私たちも学んでいます 宜野湾市平和大使 研修マップ

宜野湾市平和大使をご存じですか！？
本市では、戦争の悲惨さ、平和の大切さおよび命の尊さを次代へ継承する人材を育成するため、令和2年度から「平和大使」を育成し、これまでに延べ36名の平和大使が誕生しています。戦争体験者の「二度とあの悲惨な戦争を繰り返してはならない」という思いを未来へつないでいきます。

沖縄戦のことについて学び、私たちにできることを考えながら伝えていきたいです。

どのような感じで戦争がすすんだのか、沖縄の歴史を知り、それを通して分かったことなどを周りの人に伝えられるようになります。

平和大使として、愚かな戦争が二度と繰り返されないように学び、そのためにできるかぎりのことをしたいです。

平和大使として、今忘れられつつある沖縄戦のことを学び、伝えていきたいです。

平和大使として、今まで知らなかったことを学び、戦争・平和について伝えていきたいです。

平和大使として、1人1人が平和について考えられるような世の中にしていきたいです。

平和大使として、戦争がない平和な世界を築くために、今、私ができることを学び、考えていきたいです。

平和大使として、沖縄戦のことをもっと知って、平和な世界がずっと続いていくためにはどうしたらいいのか勉強していきたいです。

平和大使として、戦争を学んで恐ろしい戦争がもう起こらないように皆に伝えていきたいです。



沖縄国際大学2年
比嘉 隆晴



宜野湾中学校1年
ウィリアムス 友カブ



宜野湾中学校1年
青山 夏海



嘉数中学校1年
新垣 七琉華



嘉数中学校1年
玉城 藍



真志喜中学校1年
呉屋 慧心



真志喜中学校1年
外間 希堯



普天間中学校1年
比嘉 らい莉



普天間中学校1年
影山 慧ルシオ

令和5年度 宜野湾市平和大使